全国浴場新聞

発行所
全国公衆浴場業生活衛生同業組合連合会
東京都千代田区東神田1-10-2
TEL 03(5687)2635
購読料 1部 100円

まごころで奉仕する
東浴信用組合

全浴連理事会・予算委員会開かれる

代表者会議提出事項を審議

平成17年度予算案など

全浴連の理事会・予算委員会の合同会議は、二月二十二日、東京・千代田区の東浴ビル会議室で開かれ、代表者会議（三月十七日開催予定）に提出される事項についての審議を行なった。

十七名の理事が出席（青森県は都合により欠席）のもと、高橋理事長は、「本日は代表者会議に提出する、平成十六年度収支決算見込み、平成十七年度収支予算案、ならびに事業計画案など数多くの議案について慎重に審議してもらいたい」と挨拶、さっそく高橋理事長を議長として審議に入った。

東浴ビル会議室での理事会

まず、関副理事長が平成十六年度一般会計及び特別会計収支決算見込みについて説明を行ない、「一般会計は収入については約五千七百五十万円に対し決算見込みは約五千七百八十一万円で約三十一万円の増、支出については約五千七百五十万円に対して、約四千九百八十七万円で約七百六十二万円の減の決算見込みになった」ことを報告した。

平成十六年度の剰余金見込額は約七百九十四万円。

ひき続いて関副理事長は平成十七年度の一般会計及び特別会計の収支予算案の説明に移り、「十七年度は一般会計では対前年度比約一万円増の五千七百五十一万円を計上した」としている。

平成十六年度決算見込み、十七年度予算案ともに代表者会議に原案通り提出することが承認された。

平成十七年度生活衛生関係営業対策予算については「新年度、健康入浴推進事業が新規に認められ、予算措置が講じられ、地域に身近かな銭湯の存在価値があらためて見直されたことの意義は大きい」と説明した。

さらに「健康入浴推進事業」については高橋理事長から「健康づくりの拠点として公衆浴場の活用のあり方について、健康日本21を推進するための『健康入浴推進の手引き』を作成中です」との報告があった。

平成十七年度の全浴連としての事業計画案（別項参照）の説明が事務局よりあり、代表者会議に提案することが了承された。

このあと、「環境税」「公衆浴場入浴料金と消費税」「国民生活金融公庫の借入手続きの効率化について」等について報告がされた。

なお、事務局からは「厚生労働省から一般公衆浴場で温泉を使用して営業している浴場の軒数の調査依頼があり、協力をお願いしたい」、「浴場における温泉表示の問題について」の話があった。

全浴連の本年の日程については「三月十七日に代表者会議、六月十日は通常総会、十月七日には青森県で『全国業者大会』を予定しています」との報告もあり、理事会は終了した。

平成17年度事業計画（案）

平成十六年四月十六日、公衆浴場の確保のための特別措置に関する改正法が公布・施行された。この改正は社会のあらたな需要に応えるために、健康増進と住民相互の交流の促進を目的とすることもねらって、あらたに公衆浴場の活用について配慮することが追加された。この改正された確保法の趣旨を生かして健康維持・増進、住民相互の交流等具体的な事業を進めていくことが本年度の重要課題となる。

また、消費税の一部改正も政治日程にのぼっており、その対応等についても遺漏なきよう万全を期したい。

平成十七年度においては、次の課題に重点をおいて取り組んでいく。

1、健康入浴推進事業について

本事業は地域社会と連携して銭湯の広い空間を提供したり、住民のコミュニティーセンターとしての役割を担うなど、地域に密着した情報の収集、発信の場とすることが求められている。健康づくりの拠点としては、銭湯における健康入浴、健康づくりのための情報提供・相談である。また、ふれあいの場としての銭湯は地域の交流を広げる各種イベント等を含めて地域の活性化に有効なものとすることが大切である。これらを通じて銭湯のあらたな利用方法を普及するとともに、地域住民に快適で健康な入浴の習慣を提供していく。

都道府県指導センターでは、銭湯の従事者等を対象とした健康入浴推進事業の実施に関する講習会を開催し、これらの受講者を「健康入浴推進員」として育成していく。この講習の受講者を健康入浴推進員として全浴連が認定し、認定証を交付する。健康入浴推進員は健康入浴推進事業を着実に実施することにより、本事業をそれぞれの地域に根ざしたものとして長く維持し、定着させていくための役割を果たすものである。

銭湯が地域社会での役割を新しい視点から見直す契機となるよう、本事業の推進を行う。

2、事例集にもとづく公衆浴場の教育的役割について

平成十六年度の生活衛生営業振興推進事業で全浴連では、銭湯のもつ教育的な機能について検討し、各地で実際に行われている取り組みについての事例集を作成してきた。

公衆浴場は地域に密着した日常性の高い施設としてこれまで多くの人たちに利用され、親しまれてきた。現在、少子化社会といわれているが、年少者にとって公衆浴場は老若男女を問わず、他人とのコミュニケーションが図れる唯一の場である。

いうまでもなく学校は地域社会の存在体であって、地域とともに生涯学習の基礎・基本を培う場である。従って学校がその機能を十分に生かすには、家庭や地域社会が固有の教育力を発揮するとともに、相互に補完しあうための連携、協力が強く求められる。幸い、公衆浴場は長い歴史の中で地域における中心的な存在であるが、今回の事例集を手がかりとして、このような活動が全国へ広まり、公衆浴場を活用した家庭や地域社会の教育力の充実が一層図られるよう普及実践活動を行いたい。

3、入浴料金に係る消費税の非課税化あるいは税率軽減についての検討とその実践について

平成十六年四月一日より所得税法の一部改正に伴い、消費税に対する事業者免税点制度の適用上限の引き下げ、簡易課税制度の適用上限の引き下げ、総額表示の義務付け等が実施され、中小事業者にとっては負担増大となる望まざる制度変更であった。

特に物価統制令の適用を受ける公衆浴場入浴料金は、浴場側で独自に料金決定のできない複雑な問題をかかえているため、全浴連では平成十四年度より『物価統制令の適用を受ける公衆浴場は非課税』の措置をとるよう全国生活衛生同業組合中央会、公衆浴場議員懇談会の議員、関係官庁等へ積極的に働きかけてきたところである。

報道等によれば、与党の平成十七年度税制改正大綱は、平成十九年度を目途に、長寿・少子化社会における年金、医療、介護等の社会保障給付や少子化対策に要する費用の見直し等を踏まえつつ、その費用をあらゆる世代が広く公平に分かち合う観点から、消費税を含む税体系の抜本的改革を実現する旨を伝えている。

平成十九年度からの消費税の見直しでは、巷間、二桁の税率が適用されるのではないかとささやかれている。入浴料金のような一回の利用金額が少ない消費は、利用客に割高感を与え、入浴離れが起こることも考えられる。このため平成十七年度、十八年度において全浴連では物価統制令の適用を受ける公衆浴場入浴料金の非課税化、ないしは税率軽減措置についての検討と、その要望実現のため関係方面に対し全力で運動を展開していく。

4、今後の連合会運営について

平成十七年四月一日現在の全国組合員数は5326軒（予定）であり、昨年度と比べると3・72％の減少率であった。組合員の減少は連合会の財政、組織、人事面等にも大きな影響を及ぼすことが予想されるため、組織検討委員会等であらゆる角度から検討、見直しを行い、組織維持に努力していきたい。

5、全国生活衛生営業指導センターの指定事業

平成十七年度においても前年同様、国の生活衛生営業振興事業費が確定しているので、より有効な振興事業を行う。

6、その他連合会の目的達成のための事業

なお、この日の理事会では公衆浴場の活用のあり方について「健康入浴推進の手引き」（仮題）を作成中との話があった。この手引きについては健康入浴推進事業検討会（座長・西本至済生会常任理事）がまとめているもので、検討会には西本氏の他に銭湯の効用の研究で知られている阿岸祐幸氏（北海道大学名誉教授）も委員として参加しており、東京都、特別区、市からも委員が選出され、三月末を目途に完成の予定である。

中国・四国・九州ブロック会議

会場の稚加栄にて

中国・四国・九州（西日本）ブロック会議が二月十三日、福岡市博多区の稚加栄で開催された。

会議には中国ブロックから吉本理事長（山口県）、四国ブロックから永木理事長（香川県）、開催地である九州ブロックからは中島理事長（福岡県）、上田常務理事（同）、田中理事長（鹿児島県）が出席した。

当日は「これからの公衆浴場のあり方」、「消費税への取り組み」、「健康入浴推進事業」などについて熱心な討議がかわされた。

東北・北海道ブロック会議

「八戸地場産業振興センター」

東北・北海道ブロック会議が二月二十八日、青森県八戸市の「八戸地場産業振興センター」で開かれた。

当日の会議には小西理事長（北海道）、山屋理事長（岩手県）、後藤理事長（宮城県）、門馬理事長（福島県）、そして開催地である青森県からは清水理事長、本多副理事長が出席した。

東北ブロックでは平成十七年度が役員改選のため、次期ブロック会長選出及び全浴連役員への推せんについて話し合った。さらに、組合員の減少による今後の組合運営が熱心に論議された。

また、今年の業者大会の開催県である青森県から各県への協力要請があらためてあった。

その他、全国業者大会の今後のあり方、健康入浴推進事業などについても活発な論議がかわされ、有意義なブロック会議となった。

ゆうせん電話加入促進事業

全国生活衛生同業組合中央会

（社）全国生活衛生同業組合中央会では「組合員の減少」、「生衛組合の財政難」という業界が抱えている問題に対して取り組んでいるが、この組織強化・活性化事業の一環として、「ゆうせん電話加入促進事業」を実施している。

「組合加入メリットの創出」、「安定的な収入財源の確保」を目的としたもので生衛組合関連の全業種の協力を呼びかけている。

ゆうせん電話

「ゆうせん電話」は二分課金だから短い通話が多い人にはおススメ。NTT、KDDI、日本テレコム等にくらべて二分以内なら6円ですむ（市内）。

初期費用0円　現在使用しているマイライン、NTTの変更手数料は一切かからない。また、アダプター形式のエリアでも工事費用は一切かからない。

申込書（組合員へ配布）を専用封筒で送付するだけでOK。

連合会・生衛組合のメリット

・加入者の支払う通話料の8％が各連合会に還元される。

例えば一組合員あたりの月額通話料が千五百円として試算すると、その8％で百二十円、加入者数が五千名だと月額六十万円、年額では七百二十万円が、連合会に還元される。

・組合員に対する経営支援情報を提供することにより、生衛組合加入のメリットを演出する。

・通話料に対する事業収益であるため。組合員が利用し続ける限り、安定的な収入源となる。組合財政基盤の安定化により組合事業の活性化が可能となる。

この事業に関する問合わせ先は次の通り。

全国生活衛生同業組合中央会　〇三―五七七七―〇三四四　担当：今村、安達の両氏。

（株）有線ブロードネットワークス　〇三―三五〇九―七一七五　担当：エンタープライズ事業部　藤嶋・飯塚の両氏。

加入者が支払う通話料の８％を各連合会へ還元します。

【収入見込み】・１組合員あたりの月額通話料 1,500円で計算

・１組合員あたりの収入：1,500円×8％＝120円

加入者数	月　額	年　額
50名	6,000円	72,000円
100名	12,000円	144,000円
500名	60,000円	720,000円
1,000名	120,000円	1,440,000円
5,000名	600,000円	7,200,000円
10,000名	1,200,000円	14,400,000円

萬古清風

地球温暖化を防ぐための国際協定、京都議定書が二月十六日発効した。温室効果ガスの国際的な削減ルールを定めたものだが、日本は二酸化炭素（CO_2）など温暖化ガスを二〇一二年までに、同ガスの排出量を一九九〇年比で六％削減することが義務付けられた▼すでに自動車、石油、電力、運輸などの各業界ではCO_2削減に向けた取り組みを進めているが、規模は小さいが浴場業界においても削減努力は必要であろう。浴場の使用燃料は主に重油、廃油、廃材だが、営業時間中お湯の温度を一定に保つ以上、燃料使用量を減らすことは不可能である▼省エネを行うにおいての最小単位は個人である。個人や家庭の協力なくしてCO_2削減の目標達成はむずかしいと思う。いろいろな節約があるが入浴もその一つで、全国四千九百万世帯が家庭風呂で使う電気なりガスは相当な量であろう。浴場業界としてCO_2削減に協力できることは、まさに家庭風呂保有者に公衆浴場を一回でも多く利用していただくことではないか。四千九百万世帯が使う燃料より、五千軒の浴場の燃料使用量のほうがはるかに少ないはずである。▼省エネの面からも快適な公衆浴場を利用していただけるよう、組合、浴場経営者が一丸となって努力しなくてはならない。

湯……濾過機 超音波 バイブラ
設計・製造・工事・サービス 技術の日東
日東製作株式会社
東京都葛飾区金町４－４－１
電話 東京（03）3607－0800㈹

◎半自動サッシのエバト
◎特許フィルム防水カガミ
ヨゴレの少ない、ピカピカのカガミ
株式会社 江波戸硝子産業
〒111－0056 東京都台東区小島1－4－17
TEL 03-3861-1636 FAX 03-3861-1638

みんなで入ろう、全浴連の生命共済事業

全浴連の生命共済

生命（災害）共済制度は、全浴連が都道府県組合と協力し、公衆浴場業に従事している方々のための相互扶助事業として、実施しているものです。

その内容は、加入者の病気死亡・災害による死亡、障害、入院、通院の保障・積立共済金のある相互共済です。

—主な内容—

▲共済金の給付
1、死亡共済金
2、災害死亡共済金
3、障害共済金
4、入院共済金
5、通院共済金
6、積立共済金

▲加入資格
都道府県組合の組合員とその家族、一般従業員で、健康に就労している満15才～64才までの者とし、加入者一人につき、一～三口まで選択加入することができます。
加入後は、加入時の口数で75才に達するまで継続加入していることができます。

▲共済掛金
加入時の年令により、掛金がちがいます。
15才～39才　（1口について月額掛金）一七〇〇円
40才～59才　二五〇〇円
60才～　三〇〇〇円
（上記掛金のうち1,000円は積立へ）
六ヶ月分まとめて年二回の集金です

全国公衆浴場業生活衛生同業組合連合会

「銭湯における温熱効果の予防医学的意義」

研究報告書

「銭湯における温熱効果の予防医学的意義に関する研究」が阿岸祐幸氏（北海道大学名誉教授）を主任研究者として平成16年度に報告書としてまとめられている。報告書は「入浴と各種生体機能」「バイオリズムからみた入浴」「高齢者の入浴」などから構成されているが、本紙では「これからの銭湯のあり方への提言」と題した阿岸祐幸教授の提言内容を紹介する。

これからの銭湯のあり方への提言

現在、銭湯に類似する温浴施設に温泉施設がある。ここでは、既に地域住民はかりでなく、他地域からの訪問客、保養客への積極的な健康づくりの拠点として、新しい方向に大きく歩き始めている。すなわち、地元の自治体などと連携した活動で、ひとびとの積極的な健康づくり（休養、運動、栄養の3行動）を通じて行う、高齢者や障害者たちの自立支援、介護予防など、さらに地域の活性化をもたらそうとしている。

温泉が、温泉地への転地効果を期待する非日常的要素を活動の基本としているのに対して、銭湯は地域に根ざした日常生活密着型の住民へのサービスを提供できる場であり、銭湯での温浴施設の優れた特色を温泉のように活かすことが期待される。

この項では、本報告書での調査・研究の成果を基にし、現在の社会環境や志向を考慮して、銭湯のこれからのあるべき姿について、いくつかの提言をしたい。

1. 個人の生活の質（QOL）を高め、快適な生活を送るのに役立つようなシステムを導入する

もともと銭湯は地域住民が快適な生活を送るのに利用されてきた。体を清潔にし、ストレスや疲労を取って リフレッシュする以外にも、入浴には、精神の鎮静効果や睡眠を助長する効果などもあり、快眠によって新たな活力を生み出す効果があることが明らかになった。

とくに銭湯のリフレッシュ効果、リラックス効果は、家庭の風呂とは比べて極めて大きいので、銭湯は地域のリラクゼーションセンターとして位置づけ、家庭風呂のある人でも積極的に利用してもらう価値は十分にある。

個人の生活の質（Quaife, QOL）を高めることは、生活習慣病の予防にもつながるので、健康づくりの観点からも銭湯のQOL向上の意義を強調し、実践できるようなシステム、設備などを導入すべきである。

2. 地域の人々の交流の場とすること

銭湯は江戸時代から歴史的に地域のコミュニティセンター、すなわち交流の場として機能してきた。入浴はかりでなく、近所の人たちの動向、世間話を通じての世情、政情の情報交換をし、囲碁、将棋などその娯楽が行われた。人間関係が希薄になり、高齢化も進んだ現代社会で、銭湯の果たす役割を復活し、新しい活力を利用すべきである。

元気な高齢者は、銭湯での入浴や適度な運動、さらに交友・社会活動を通じて、生きがいづくりに積極的に取り組むことができよう。

銭湯を地域のコミュニティセンターとして活用できるように、行政や地域社会の積極的支援が望まれる。

3. 高齢者や障害者の自立支援、介護に役立つ支援体制を整える

快適で楽しい雰囲気の中での入浴や裸の交流は、引きこもりがちな老人や障害者にとって外に出ようという動機付けになる。外出をすると歩くようになり、運動不足による筋肉の廃用性萎縮や関節のこわばりを防ぐなどの役割は、温泉地ですでに成果を上げつつあるように、病院のサロン化を防ぎ、老人医療費を抑制する効果も期待できる。

水中では、浮力によって体は動き易くなり、適度な水の抵抗で運動効果を増加するし、自立的運動をすることへの自信が湧く。リハビリテーションや長期間を要する運動には、自らやる気を持つことが必要であるが、気軽にできる銭湯などでの水中運動は運動を続ける動機付けとなる。

また、流水浴などによる体への刺激はアルツハイマー性痴呆の改善、予防にも効果のあることを示唆する報告がある。今後は高齢者の運動や病気の予防、障害者のリハビリテーションや自立支援に有れば、銭湯の活用が期待される。人との交流は社会の活性化、精神的な安定化、充実感を高め、運動などにもつながり、ボケ予防の意義も大きい。

銭湯にこれらの目的に適う設備を整えたり、指導員を配置できるような対策が望まれる。

4. 積極的健康づくりの場となるような環境整備を行うこと

銭湯を住民の積極的健康づくりの場として活用する場合は、基本的には既存の施設を生かすことができる。しかし、ある程度はハード・ソフト両面の環境整備が必要であり、たとえば、高齢者や障害者の自立支援や介護にも適応できるように、車イスでも自由に動くことができるような手すりなどバリアフリー環境が必要となる。このバリアフリー環境は、設備面ばかりでなく、人の対応など利用者に負担をかけない心理的な面での整備も必要である。また、必要に応じて流水浴、気泡浴など健康面でより効果的な設備の導入なども考慮することが必要となろう。

温泉の効用は浴水に含まれている学成分（泉質）によるところが大きいが、銭湯でも人工浴剤や薬湯などの活用も積極的に活用すべきである。

ソフト面では、行政や医療機関と連携して、銭湯で地域住民の健康づくりやそのキャンペーンのためのプログラムを導入したり、実施できる環境づくりを推進すべきである。

5. 行政との連携を密にする

地域に密着した地域住民の健康づくりの観点から銭湯の意義を考慮する時、行政との連携は不可欠である。温泉地での先行例からでもわかるように、地域の行政が入浴施設を活用して保健・医療・福祉政策を総合的に推進することが、地域住民の健康状態を向上させる効果を高めることができるのである。

銭湯に、医師、保健師、運動指導士などが定期的あるいは不定期に出向いて、健康講座を実施した、食生活や栄養面での指導、簡単な健康チェック、健康アドバイスなど、行政のサービスとして銭湯の場を利用して積極的に行うことが期待される。

また、介護・福祉サービスとして、デイサービス、福祉入浴、ボランティアとの連携、送迎バスの運行、医科学的研究の成果に基づく健康プログラムづくりなどは行政が取り組むべき課題であろう。

6. 医療機関との協力体制をつくる

銭湯を地域の健康づくりの拠点とする場合、地域の医療機関との協力も欠かせない要素になる。医師による健康チェック、老人健診、健康や生活習慣病の予防についての指導、アドバイスなどが、身近な銭湯で行うことができれば、住民の健康への関心が高まることになる。また、温泉地での先行事例からも明らかなように、入浴施設と医療機関の連携は、病院のサロン化を解消することにつながり、老人医療費の抑制効果も期待できる。

現在、日本医師会も、「生涯保健事業の推進」を掲げて、生活習慣病の予防や積極的な健康づくりに取り組んでいる。たとえば、「これからの医療機関は健康増進についてのサービスの提供を加えた総合的な保健医療の場としての役割とともに、健康情報を発信するなど、基地としても機能しなければならない」としている。また、日本医師会の方針として「地域の医療アドバイザーとしての役割も果たす〝かかりつけ医〟を中心に、地域の医療機関が連携して地域住民に信頼され、住民が満足できる医療システムをつくるようにつとめること」を打ち出している。

銭湯を健康づくりの拠点として活用し、地域の医師との連携を図ることは、医療界の新しい流れにも合致しているといえよう。

7. 地元地域社会と連動し、各種イベントの場を提供する

銭湯を地域の健康づくりの拠点として効果的に機能させるためには、その地域に暮らす住民の人間的結びつきを強めることが重要である。銭湯の広い空間を利用して地域の人々が集まる雰囲気をつくることが必要となろう。

銭湯は、地域のカラオケ会、各種同好会などの会合、バザー、フリーマーケットなどに積極的に一場所を開放提供し、住民のコミュニティセンターとしての役割を担うようにする。また、掲示板などで、地域のイベント、祭りや伝統的行事、文化施設の情報や解説を提供するなどの、地域に密着した情報の収集、発信の場とすることも考えるとよいであろう。

その近所には、地域住民の信仰の対象となっている神社、仏閣に加え、地域文化センター、屋外遊園地などがあることが多く、銭湯入浴からの帰りなどにこれらの場所へ散歩することは入浴後のクーリングオフにもなり、距離や歩行時間によっては運動不足の解消にも役立つ。

セントウ紀行

東京都八王子市「稲荷湯」

「スーパー銭湯」健康ランドなどはその設備や資本力では私達銭湯業界はとてもたちうちできませんし、値段的にも安価で大差のないところもあります。ただ、銭湯には〝人との触れ合い〟を大事にする〝という魅力があると思うのです。スーパー銭湯の魅力ある所を取り入れ、銭湯の魅力ある所を次世代につなげればよいですね」と語るのは稲荷湯の三代目である加藤美穂さん。

JR中央線の八王子駅南口から徒歩5分のところにめざす「稲荷湯」がある。

以前は東京・神田若木町で「大正湯」を経営していた初代が昭和32年に現在地でオープン、平成15年に全面リニューアルして現在の四階建てのビルとなった。

「一階は温泉旅館風、二階は南欧リゾート風になっています」というように従来の銭湯とは一味ちがうデザインとなっていて若い女性には魅力的だ。「ニュータイプ銭湯〝ハイパーアクア〟と呼んでいます」と朗らかな笑う美穂さん。

施設は遠赤外線サウナ、ジャグジー、寝風呂、露天岩風呂、日焼けマシーン、ハイパージェットと豊富である。

「これからは銭湯は単に体を洗うところではないと思います。体を洗うだけなら自家風呂ですみますし、心も身体もリフレッシュするレクリエーション施設です。残念ながら低れんで楽しめる銭湯の存在さえ知らない人もいるのも事実なんです」とP・Rの重要性を熱心に話す。

「とにかく一度銭湯に足を運んでくれなければリピーターにもなってもらえない。現状維持よりもっと積極的に工夫したり、P・Rすべきだと思います」あくまでプラス志向である。

八王子市子安町一一二七一二〇
TEL〇四二六一四二一二八三五

ニュータイプ銭湯めざす

エステ感覚を取り入れる

「とにかく一度銭湯に足を運んでくれなければリピーターにもなってもらえない。現状維持よりもっと積極的に工夫したり、P・Rすべきだと思います」あくまでプラス志向である。

さらに、「一度来てもらえば銭湯の魅力を知ってもらえます。リピーターになってもらえる自信もあります。現状維持よりもっと積極的に工夫したり、P・Rすべきだと思います」あくまでプラス志向である。

八王子市子安町一一二七一二〇
TEL〇四二六一四二一二八三五

今月の詩

小谷　早苗

さびしんぼう

恋とは
淋しい心が求めるもの
恋とは
自分自身の不在感から出
発するあてどのない心の
旅
恋の旅に出れば出るほど
淋しくなれば淋しくなる
ほど
遠い空に
心の屈託を呼びかける
淋しいというよりは、も
う苦しい
死にたくなるような恋の
発見
やがて相手を傷つけ自ら
の心をも
汚していくさびしんぼう
それなりに美しかった想
いが「汚れちまった悲し
みを」
唱うようになる
淋しくはかないけれど仕
方ない
恋とは
もうひとりの自分を理想
の姿で見つめているスパ
ラシイこと
父と
母との役割を果たしてい
るような
私を育むふるさとのよう
な

いつかきっと

いつか
老いて孤独に震えるとき
がきたら
現れるでしょうか
生きた絵のように
必ず
わたしを認めてくれる人
が…
この
美しい景色を思い出すよ
うに
霧がこめた日の夕暮れが
大きく空を
ひらくように

（鳥取市・元湯温泉）

都道府県組合事務所・代表者一覧表

平成17年3月1日現在

	県名	代表者名	〒	事務所所在地	電話番号
北海道・東北	北海道	小西廣幸	060-0042	札幌市中央区大通西16-2	011-611-9341
	青森県	清水俊雄	030-0812	青森市堤町2-6-9	017-735-3853
	岩手県	山屋隆	020-0025	盛岡市大沢川原3-1-2	019-622-3528
	宮城県	後藤登	981-0915	仙台市青葉区通町1-6-9 宮城県通町分庁舎	022-273-1309
	秋田県	乳井団	010-0877	秋田市千秋矢留町1-19	018-832-5231
	山形県	三谷政弘	997-0034	鶴岡市本町2-4-21 鶴の湯内	0235-23-1284
	福島県	門馬浩二	975-0007	原町市南町3-12 森の湯内	0244-23-4108
関東甲信越	栃木県	星良行	323-0025	小山市城山町2-5-21 幸の湯内	0285-25-0356
	埼玉県	野内正剛	330-0063	さいたま市浦和区高砂2-1-5	048-822-5400
	群馬県	吉岡藤吉	376-0031	桐生市本町1-4-35 一の湯内	027-744-4704
	千葉県	竹島吉次郎	260-0854	千葉市中央区長洲2-9-6	043-222-3858
	東京都	高橋元彰	101-0031	千代田区東神田1-10-2	03-5687-2641
	神奈川県	田邊仁治	232-0022	横浜市南区高根町2-10	045-231-3341
	山梨県	古屋文也	400-0043	甲府市国母1-3-4 国母温泉内	055-224-6804
	長野県	夏目正也	380-0805	長野市柳町64 東の湯内	026-232-7208
	新潟県	小林政太	951-8054	新潟市礎町通り上ノ町1926	025-222-2923
東海北陸	静岡県	小長井正	420-0042	静岡市駒形通3-2-1 桜湯内	054-252-8938
	愛知県	林徳男	460-0012	名古屋市中区千代田3-9-14	052-322-5735
	岐阜県	林克己	500-8314	岐阜市健屋西町1-75	058-252-1457
	三重県	武市義弘	514-0006	津市広明町345-5 三浴ビル	059-228-4240
	石川県	大音興志雄	920-0912	金沢市大手町2-22	076-221-2372
	富山県	吉田秀治	930-0039	富山市東町3-2-17	076-421-3968
近畿	福井県	佐藤充美	910-0026	福井市光陽4-2-26	0776-22-2761
	滋賀県	多賀健治	520-0806	大津市打出浜13-22 滋賀県生衛会館内	077-524-8554
	京都府	小中晃司	604-8381	京都市中京区西ノ京職司町63	075-801-1301
	大阪府	西田実	543-0071	大阪市天王寺区生玉町9-3	06-6772-3112
	兵庫県	山本勲	650-0011	神戸市中央区下山手通7-1-21	078-341-2475
	奈良県	伊藤実	630-8123	奈良市三条大宮町1-12 奈良県生衛会館内	0742-35-5026
	和歌山県	桝谷久雄	640-8033	和歌山市本町6-50 本町温泉ビル2F	073-422-1507
中国	岡山県	山本雅之	700-0822	岡山市表町3-18-52 民生会館内	086-232-0976
	広島県	平石博	730-0856	広島市中区河原町1-26 広島県環衛ビル5F	082-293-7848
	山口県	吉本太一	750-0051	下関市大坪本町24-10	0832-23-3739
	鳥取県	川本勢逸	680-0037	鳥取市元町329 レンガ湯内	0857-22-4876
四国	香川県	永木茂	761-0062	高松市塩上町2-5-22	087-835-9123
	愛媛県	井村勝利	790-0065	松山市宮西1-5-11 愛媛県宮西ビル3F	089-924-6373
	徳島県	川原重夫	770-0942	徳島市昭和町1-85 柚木ビル3F	088-653-0755
	高知県	宮本昭一	780-8008	高知市潮新町2-9-6	088-831-2673
九州	福岡県	中島勝美	810-0002	福岡市中央区西中洲11街区13号	092-761-3612
	長崎県	松井末寿	850-0903	長崎市寄合町2-27 山頭温泉内	095-826-7045
	佐賀県	古川勝己	840-0813	佐賀市唐人2-2-37 中将湯内	0952-23-7084
	大分県	宮崎奉治	870-0016	大分市新川町1-7-37 河原内	097-532-9745
	熊本県	徳山法充	861-5347	熊本市河内町船津2712 かもと湯内	096-276-0240
	宮崎県	新原正人	889-4304	えびの市大字上江740 田代温泉内	0984-33-4475
	鹿児島県	田中秀文	892-0815	鹿児島市易居町3-28号 ヘルスプラザかごっまビル4F	099-225-2683
	沖縄県	平川辰生	900-0016	那覇市前島1-18-24	098-862-2098

あなたの銭湯は大丈夫ですか？

浴場組合総合補償制度

◎浴場施設内・コインランドリー施設内での賠償事故を補償します
◎レジオネラ感染症による事故にも対応！
◎是非この機会に、現在ご加入の賠償責任保険をご確認ください

（お問合せ先）（財）全国中小企業共済財団
〒102－0093　東京都千代田区平河町1－4－12 相互平河町ビル
TEL03－3264－1511　FAX03－3239－1978

最近話題の健康素材が入浴剤になりました。

エステサプリ風呂　新発売

沖縄の恵み　月桃(ゲットウ)
沖縄に自生する月桃は、抗菌効果が高く、昔から伝統料理の材料や民間薬として用いられてきました。
月桃葉エキス・ウコンエキス配合

おもてなしの　玉露
緑茶の高級品種玉露。緑茶に含まれるカテキンには抗菌作用、ビタミンCは美肌によいと言われています。
チャカテキン・玉露末配合

炒りたて　黒ごま
タンパク質、カルシウム、鉄、ビタミンなど豊富な栄養素を含む健康食材の代表選手です。
ゴマ種子エキス・ゴマ油配合

美容にうれしい　ローズヒップ
ローズヒップはレモンの約20倍と言われるビタミンCを含んでいるため、「ビタミンC爆弾」と言われています。
ローズヒップ油・野イバラエキス配合

美肌の味方！　大豆
大豆には「大豆イソフラボン」「大豆ペプチド」など様々な健康成分が含まれ、大変注目されています。
大豆エキス・豆乳発酵液配合

株式会社ヘルスケミカル　http://www.sky-inet.ne.jp/hanjou/
常滑事業本部　TEL0569-43-9111
東京営業所　TEL 03-5376-2888

ホームページ開設都道府県組合

都道府県組合名	ホームページURL
全国公衆浴場業生活衛生同業組合連合会	www.1010.or.jp/zenkoku/
北海道公衆浴場業生活衛生同業組合	www.kita-no-sento.com
埼玉県公衆浴場業生活衛生同業組合	www.d7.dion.ne.jp/~saiyoku/
東京都公衆浴場業生活衛生同業組合	www.1010.or.jp/
愛知県公衆浴場業生活衛生同業組合	www16.ocn.ne.jp/~aiyoku/
石川県公衆浴場業生活衛生同業組合	dimp.net/sento
富山県公衆浴場業生活衛生同業組合	www.furoya.or.jp/
滋賀県公衆浴場業生活衛生同業組合	www.shigalife.or.jp/yokujyou.html
京都府公衆浴場業生活衛生同業組合	www.kyoto1010.or.jp
大阪府公衆浴場業生活衛生同業組合	www6.ocn.ne.jp/~osaka268/
兵庫県公衆浴場業生活衛生同業組合	www.hyogo1010.jp
奈良県公衆浴場業生活衛生同業組合	www.nara1010.jp/
広島県公衆浴場業生活衛生同業組合	www.eastweb.co.jp/hiroshima_kenyoku/
山口県公衆浴場業生活衛生同業組合	www.joho-yamaguchi.or.jp/yamayoku/
鳥取県公衆浴場業生活衛生同業組合	www.vzone.co.jp/spa/
鹿児島県公衆浴場業生活衛生同業組合	www3.synapse.ne.jp/kagosima1010/

広場

小さな工夫の積重ね

岡嶋武夫

浴場業界にコインランドリーが出現してから久しい年月が過ぎた。当時は洗濯機は小型であり、薄い鉄板製のものであった。

大型は日本製はなく、アメリカンドライヤー、ワールプール等のアメリカ製を使用していた。

それぞれタイマーが無く、残り時間がわからず不便と感じる利用者が多かった。

早速、電機メーカーはタイマーを付けた製品を製造した。

洗濯物がからまるとなると、新しい水流に代えた。

大物洗濯物が洗えないとなると国内製でも大型洗濯機が登場し、お湯の出る方式も出廻った。

洗濯物の盗難が出ればドリーが出現してから久運転が終了するまでフタが開かない製品も現われた。洗い始めに掃除をしないと気持ちが悪いことが伝わると、コインを入れてボタンを押すと洗濯槽の清掃をする機能も加えられた。

脱水状態の時に洗濯機が大ゆれする時があるが、これを解決するために、脱水前に内容物を平均化する手段も加わった。

ただ、柔軟剤を添加する装置は、工夫して改良してきているが、これはというものは出ていないように思う。

乾燥機についても当初の着火方法はセラミックスのヒーターであった。

ガスの口火がいつもついていて、一定の条件の下にヒーターが熱せられて着火していたのであるが、ヒーターの耐用時間が短かくひんぱんに取替える必要があった。

現在では電気火花着火方式でミスはほとんどなくなっている。乾燥機の方式も、二段式も出現し、場所の狭さに答えるようになったが、お客の使い勝手が悪く、上段と下段の使い分けが間違いやすいので全体に普及するまでには至っていない。新聞報道で乾燥機から出た洗濯物を重ねて押入れに収納していたら着火ボヤになったことがあった。

これらの対策で最近では、乾燥時間終了後着火しないで、熱をさますようになっているものが出ている。

ガスの暖房機器に同様のものがあるが、あれは機器の熱を逃し、部品の安全を図るものである。収納コインの盗難防止については、以前はコインボックスがプラスチック類であり、バールでこじ開けられていたので、最近はコインボックスだけは比較的丈夫な鉄板を使用している。

しかし、相手は一歩先を行って、鍵穴部分をドリルで穴を開けボックスを引出してしまう。これには困りものである。乾燥機は三重ロックとなっており被害を受けたという話は聞いていない。

乾燥機についても、洗濯物ごみを取り出す時に手を入れるとアメリカ製の場合は鉄板の切り方が鋭く手をキズ付けたものであるが、日本製の場合は、目に見えない所まで全となっている。

あとは、下衣ドロボーと洗濯終了後の放置しているものの防止であるが、これは利用者と不心得者の人間的マナーによる以外には方法が無いのではないかと思うのである。

浴場業本体についての工夫は、昔から合理的に作られたシステムは良くできていて、動力をなるべく使わずに落差による自然流水を巧みに利用している。

上部水槽に始まって下水に至るまで電気は一切使っていなかったが、シャワーの出現に始まって、濾過機となると動力無しには使えなくなった。

温度調整機もバネ式のものは動力が不用であったが、精度が悪かった。

浴場が半地下や二階以上になると動力無しには何も動かなくなってしまう。

昔は入浴者の数によって、水はうまく回っていたものである。入浴者が増えると上り湯を多く使う、すると底栓が開いて流れ温水器の効率が良くなるし、浴槽の温度も上昇する、浴槽のお湯がきれいになる。

お客の数がもっと増加した時は、温水器の下にあるセキ板を少し取り、廃湯の流れを早くしてあげて廃湯の上滑りをなくす工夫をする。温水器をまめに掃除して、熱交換を良くする、あとは釜の温度を一定以上に保つのみであった。

現在では、自然落差方式を使うと、入浴客が少くなると底栓がしまり温水器に通る水が止まる。釜に水が入らなくなるから釜のアフレがなくなる、浴槽のオカンがきかない、浴槽の温度が下てしまう。

上り湯が滞留し温度が下る、下の方のカランのお湯が冷たくなってしまう。洗い場にお湯が流れずタイル面が冷たくなり温水器に入る廃湯の量が増える、温水器への廃湯量が滞留している廃湯を押しやるのに時間がかかる、温水器のききが悪くなる等である。

昔は、お客が一定水準以上はいる前提で自然落差を上手に使って、浴槽もお客がうめ水をすることで、浄化され、流し場の流れる湯も豊富になる。

従って、温水器もききが良くなっていたが、現在は湯質の問題、人手不足の問題等で省力化にはどうしても電気と機器にたよらざるを得なくなっている。ランドリーのように対症療法でも良いのだが、何か一工夫はないものか。

（東浴信組・常勤理事）

鹿児島県組合

かごしま銭湯マップ作成

鹿児島県組合が作製した「温泉天国＝かごしま銭湯マップ」が好評である。

鹿児島県は市内の銭湯52軒のうち49県が温泉浴場とまさに〝温泉天国〟として有名。

「銭湯マップ」は「まちおこし事業」の一環として平成14年11月に一万部作ったが、地元新聞で紹介された後はホテル、空港などからも問い合わせが相次ぎ、増刷したほどだ。

内容は鹿児島市内の組合加盟店の泉質、設備、営業時間とイラストによる簡単な地図がのっている。

中面には入浴マナー、ユーモアたっぷりの「かごしま銭湯おもしろ17条」なども盛り込まれており、銭湯に親しみを持ってもらえるよう工夫している。

このマップは通常、組合加盟店に置かれているほか、年に一度の南九州最大の祭りである〝おはらい祭り〟で見物客に理事らが配布し、市内の公衆浴場をアピールしている。

組合では「銭湯マップはおかげ様で好評です。市民の皆さんにはマイナスイオンの効果をもつ銭湯のよさを足を運んで体験してもらいたい。鹿児島県は全国屈指の数の温泉銭湯だと思います」としている。

なお、本紙二月号4面「雑感」の欄では組合の田中秀文理事長が寄稿されている。

イラスト豊富な銭湯マップ

寄稿

学問のすすめ、「銭湯のすすめ」

池上はじめ（東京都在住）

いきなり福沢諭吉の話になるが、福沢翁は酒が強く、いくら飲んでも乱れることはなく、「酒癖」はよかったが、口は悪かったという。また、その文章も激越な調子のものを沢山書いている。

例えば、「学問のすすめ」成も自刃せずに、いったんは退陣して、後日の再挙を考えるべきだという一節である「楠公権助論」では、銭湯に三助として働いていた権助が主人から百両の大金をあずかっていたが、それを紛失し、責任を感じてクビをくくって死んだ。一方、忠臣の第一人者として有名な楠木正成は湊川の戦いの末、自刃した。

「楠公権助論」に怒り狂った士族の一節である「楠公権助論」では、銭湯に三助として働いていた権助が主人から百両の大金をあずかっていたが、それを紛失し、責任を感じてクビをくくって死んだ。一方、忠臣の第一人者として有名な楠木正成は湊川の戦いの末、自刃した。

もおり、福沢翁の身辺は危険にさらされることもあった、という。

当時は楠公崇拝熱のさめぬ頃で、この「楠公権助論」に怒り狂った士族をゆすりつけ、江戸時代、この湊株主となり、人の下にいる湊株主となり、これを貸して、仕手方（湊川の戦いの末、自刃した。

権助は一生懸命に働いて百両を蓄えて、それを主人に返せばよいし、正成も自刃せずに、いったんは退陣して、後日の再挙を考えるべきだという考えである。

当時は楠公崇拝熱のさめぬ頃で、この「楠公権助論」に怒り狂った士族をゆすりつけ、江戸時代、この湊株主となり、人の下にいる湊株主となり、これを貸して、仕手方（湊川

ところで、その福沢諭吉は慶應義塾の創始者として有名だが、東京・港区の三田通りで「銭湯を〝経営〟していたことはあまり知られていない。

この銭湯（湯屋）は以前から三田にあったもの（明治7～8年頃）

福沢翁は「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」という名言げ銭で借りて経営する者）に営業をまかせ、揚銭、今日でいう家賃に相当するものを毎月10円50銭とっていたという。平たく言えば銭湯のオーナーだったわけであろう。

を残したことで知られているが、その著である「私権論」の中で銭湯の一事に触れているくだりがある。

「銭湯に入る者は、士族であろうが、平民であろうが、みんな等しく8文の湯銭を払い、身近に一物なく丸裸である。また同じ湯槽にはいっている。

また、「福翁自伝」では子供のしつけについて「しつけは温和と活発とをむねとし、たいていのところまではこどもたちの自由にまかせる。たとえば、ふろの湯はあつくて無理に入れるようなこともせず、すえぶろのそばに大きな水おけをおき、こどもの勝手にだいにヌルクともあつくともさせる。まったく自由自在のようなれども、されどもこどもは厳格にするという自由平等論を展開している。

福沢翁は銭湯は「社会見学のよい場所」という考えをもっていて、子供達の「教育」の場と同時に、地域の人にとってまさに裸で「平等」に語りあえるコミュニケーションの拠点ということも痛感していたと思われる。

おりしも全浴連では地域で銭湯のもつ教育的機能について、各地で行なわれている取り組み等の事例集を作成中とのことだがその成果を期待したい。

（参考資料・「明治・大正・昭和史　話のたね100」文春新書、「八条浴場史」全浴連）

つねに自信をもっておすすめできる
ツルカメ
豊富なノウハウ、快適な「ゆ」で信頼に応えます。
ツルカメは、浴場設備機器と備品の
総合メーカーとして独自の技術と企画力で、明日の「ゆ」を創造。
永年の実績を豊かなノウハウにして、
浴場の設計・施工からメンテナンスまでを提案しています。
清潔な水・湯質を全自動で維持管理、
省エネ・省力化を実現しました。
全自動型濾過機
TRBF-A型
硅砂式
FRP素材なので耐食性に優れ、
省スペース化・省力化を図れます。
全自動型濾過機
FTR-F型
硅砂式
浴場の省エネに最適な排湯熱交換器。
温水器
SS型
●SUS304タイプ
●FTR-4Fタイプ
ISO9001を取得
JAB QS Accreditation RB02
REGISTERED ORGANIZATION No.1145-ISO9001
鶴亀温水器工業株式会社
本社：〒543-0045 大阪市天王寺区寺田町2-2-12 TEL.06-6772-5301(代表) FAX.06-6772-5309
E-mail:info@tsuru-kame.co.jp URL http://www.tsuru-kame.co.jp
東京本社：〒114-0013 東京都北区東田端1-4-10 TEL.03-3894-0580・0381 FAX.03-3810-5660
東京工場：〒335-0001 埼玉県戸市北町5-5-9 TEL.0484-44-8320 FAX.0484-45-4820

ケロリン
内外薬品
Mutuwa 有限会社 睦和商事
〒134-0083 東京都江戸川区中葛西2丁目7番地10号
TEL.03(5696)0591 FAX.03(5696)0592
http://www.mintworks.com/mutuwa/ e-mail mutuwa@sepia.ocn.ne.jp

「国の教育ローン」のご案内　高校・大学等への入学時、在学中の費用にご利用いただけます。（海外留学費用も利用可能）
■制度の概要
▼ご融資金額
学生・生徒お1人につき200万円以内
▼お使いみち
● 入学時の費用（入学金、学校納付金、受験費用等）
● 在学中の費用（学校納付金、住居費用、通学費、学生の国民年金保険料）
▼返済期間
8年以内（交通遺児家庭・母子家庭の方は9年以内）
▼据置期間
在学期間以内（返済期間に含まれます。）
▼ご返済方法
毎月元利均等返済（ボーナス時増額返済も可）
▼保証
（財）教育資金融資保証基金または保証人1名以上
●ご利用いただける方
年間収入が一定額（給与所得者は1,210万円、事業所得者は990万円）以内の方で、高校、高専、短大、大学のほか専修・各種学校や予備校などへ入学・在学される方の保護者またはご本人です。
■ご相談から融資まで
☆手続きは簡単です。
お申込 ⇨ ご相談・調査 ⇨ ご融資決定 ⇨ ご契約 ⇨ ご融資
お問い合わせ・ご相談は、最寄りの国民金融公庫の支店（全国152店舗）または次の相談センターまでどうぞ。
東京 03(3270)4649（ヨロシク）
名古屋 052(211)4649
大阪 06(6536)4649

雑感

あったかい湯とあったかい心でいつも…

私で三代目となる『草津湯』は、大正4年に当時賑わった高岡市の遊郭にほど近い場所で、祖父が開業し昭和初期に現在地に移り、創業90年の今に至っています。

厳格な祖父、やさしい祖母、とその頃の典型的な家庭で育ち商売を任されたのは23歳（昭和37年）で、結婚はすでにしていたものの、なにしろ遊びたい盛り、おまけにサラリーマンの一ヶ月の給料の約半分を一日で売り上げるという黄金期の祖父は「義理を欠いてはならぬ、義理人情をせずと、好条件に拍車がかかり、友人と毎夜、人生修行（？）を積みに遊興の巷をさまよっておりました。やがて、祖父の死と共に、家庭を顧みない生活がたたって危機一髪！という時期もありましたが、そんな私に転機が訪れたのは30歳で、組合理事に就任し、35歳で町内会の会計役に推され引き受ける決心をした時でした。どちらも人に信用・信頼されなければ果たせない責任の重い仕事であり、そこで初めて周りの人に信頼される大切さ、また、それに報いる喜びを感じる心が芽生えたのではないかと思っています。常々、祖父は「義理を欠いてはならぬ、義理人情をないがしろにする奴は、ろくなもんじゃない」と口癖のように言っていた意味も、本当に骨身にしみてわかりました。

以来、副会長、会長と町内のお世話を15年続け、この間に培った地域の人々の絶大な信頼関係が、のちに（平成5年12月）浴場の全面建替を決断する後押しをしてもらえたと感謝しております。

一方、組合理事のほうは、その頃の先輩理事達は軍隊経験者が多く威厳もあり、会議では、富山県内は各自治体でそれぞれの形で実施しており、私が支部長を兼務し、また住んでいる高岡市では『生きがい湯ったり事業』がやはり14年度から市・社会福祉協議会等と連携し、健康チェック・軽スポーツ・講演会・マジック教室など参加者が楽しみながら行なえるメニューで実施しています。とにかくひきこもりがちなお年寄りに元気で生きがいを持ってもらうという趣旨に賛同し、協力できる限りお手伝いしたいと思っています。国などの福祉行政としての要望として担っていけば、公衆浴場業はいずれ消費税についても、免税業者に指定されるべきと考えます。

様々な方策や提案を検討し実現されるよう念願してやみません。

それにつけても、人口17万人に38軒の組合加盟浴場があり、人口比率による浴場数ではおそらく日本一を誇る我が高岡市は、持ち家率日本一の富山県においてもトップクラス。一見、矛盾しているので何故に？とよく聞かれるところですが、理由はまったくもって私にも分からず、富山県にはこどのほか銭湯大好き人間が多いという事にひたすら感謝申し上げているところです。

これからも、お客さまに喜んでいただけるよう、きれいに掃除を心温かい心とお湯でお迎えするというのが組合員の総意でもあります。

（富山県組合理事長　吉田　秀治）

居並ぶ有様は古武士の風格さえありましたが、こちらは弱冠30歳の怖いもの知らず、自由闊達に意見を言い、色々な企画を取り上げてもらい勉強もし、失敗もありと経験を積ませてもらいました。就任当時の理事長は見浦丈輔氏（現相談役）で、実行力・統率力ともに優れ、尊敬する先輩の筆頭であり、氏の任期中に現組合会館の建設に始まり、いま実施しているほとんどの事業の基礎は当時に築かれたものです。その後、『活路開拓事業』を実施しビジョンを策定した事から、業の活性化を図る振興事業の数々を組合員の協力のもと継続して実行に移してきました。

"高齢者と子供"が今後のキーワードになると考え、まず小学生を対象に立成14年度から『親子ふれあい入浴推進事業』を県の指導・助成を受け実施、3年目を過ぎ、利用者も少しづつ増えてそれなりの効果が出てきた事をうれしく思っています。最初は組合員の中には、戸惑いや拒否反応もありましたが、池の中に小石を投げ入れ、始めは小さな波紋でもやがて大きな輪になるという例えを説明し、理解・協力を得ています。

一方、高齢者対策としては、富山県内は各自治体でそれぞれの形で実施しており、私が支部長を兼務し、また住んでいる高岡市では『生きがい湯ったり事業』がやはり14年度から市・社会福祉協議会等と連携し、健康チェック・軽スポーツ・講

健やかな百寿者になるために

年齢を重ねるほど起りやすい痴呆症。痴呆予防について東京都老人総合研究所の取り組みは？

脳に刺激を与えて老化を予防する

みなさんはどんな老後を送りたいですか？きっと寝たきりや痴呆にならずに、元気で長生きをしたいはずです。最近「ぴんぴんころり（PPK）」という言葉がよく使われます。亡くなるまで前まで頭も体も健康で過ごす、という意味です。カルマンさんのように、非常に高齢になっても痴呆にならない人もおられますが、年齢が高くなるほど痴呆の割合が高くなるのも事実です。痴呆にならず「ぴんぴんころり」を目指すには、どうすればよいのでしょうか。高齢期の人たちを長期的に追跡した研究の結果から、人と交流したり、頭をよく使ったりする人は痴呆になりにくいことがわかってきました。しかし、年をとってから新しい活動や趣味を始めることには不安を覚える人もいると思います。

ここで高齢になってから絵画を始められた板橋区在住の現在104歳の女性を紹介しましょう。この方は80歳のときに娘さんに勧められて絵画教室に通い始めました。それまで全く絵の心得はなかったそうです。しかし、絵を描き始めて10年たった90歳のときに描いた絵と80歳のときに描いた絵を比べると、立体感の表現をはじめとしたテクニックが素人目にもわかるほど上達しました。

このように高齢になってからでも人間は学習能力を持っており、技能を上達させることができます。高齢者からといって新しいことを始めるのは遅くないのです。

学生と高齢者が交流するお話ボランティア

東京都老人総合研究所では痴呆を予防する活動として、実際に地域の人たちが集まり、料理、旅行計画、園芸、パソコンなどのさまざまなプログラムを実施しています。ある程度若い高齢者は外出することに問題がなく、このような地域で実施されるプログラムに参加することは比較的容易です。

しかし、百寿者代表とする超高齢の人たちは体力的な問題もあって自ら外出することが難しくなります。実際に、百寿者は外出ができない方も多く、人との交流が少なくなる傾向にあります。そこで、外出が困難になった人たちが、家の中で頭を使う機会を増やす仕組みを作ることが社会的に求められています。

その取り組みの一つとして東京都老人総合研究所では、「お話ボランティア」を実践しています。これは高齢者のお宅へ学生が定期的に伺ってお話をするプログラムです。一昨年は都内の百歳以上の方を、2週間に1度ほど訪ねて会話するプログラムを実施しました。しかし、若者と高齢者には共通点が少なく、訪問を重ねるうちに話題が乏しくなることもわかりました。そこで、現在は高齢者の「自分史」を作るプログラムを実施しています。自分史を作る作業は過去の人生を思い出し、自分という人間を再認識する効果があるほか、学生たちとっては近代日本の歴史を学ぶことができるのです。

世代間で助け合う社会の枠組み作り

将来的には、百寿者に限らず、85歳以上の超高齢者と呼ばれる人たちの人口が増加することが予想されています。百寿者の様子を見ても超高齢になると、心身の状態は若いとき（70歳ぐらいのとき）に比べて低下してくるのが現状です。では、心身の状態が低下したら、人間として価値がなくなるのでしょうか。決してそうではありません。超高齢の人たちがその長い人生で経験してきたことが若い世代にとって示唆に富む、かけがえのない財産です。若い世代はこの財産を受け継ぐことが必要なのではないでしょうか。

東京都老人総合研究所では、今後、高齢者の痴呆予防という視点だけでなく、若者の教育という視点からも積極的に世代間交流を促進していきたいと考えています。また、高齢者に対して一方的に支援をするのではなく、高齢者も積極的に社会貢献ができ、世代間で助け合う社会の枠組み作りも進めていきたいと考えています。

（東浴広報誌（1010号）の転載）

趣味を始めるのは高齢者でも遅くない

都道府県別入浴料金表

平成17年3月1日現在

	県名	施行年月日	入浴料金 大人	中人	小人	洗髪
			円	円	円	円
北海道	北海道	13. 9. 1	370	140	70	0
東北	青森	9. 7.29	350	150	60	0
	岩手	10. 4.15	350	100	70	0
	宮城	9. 4.20	360	140	80	0
	秋田	12. 4. 1	360	130	90	0
	山形	7. 4. 1	300	120	80	0
	福島	10. 3.10	350	130	80	0
関東甲信越	茨城	10. 3. 1	350	130	70	0
	栃木	13. 3.10	370	150	80	0
	埼玉	12.10. 1	380	180	70	0
	群馬	9.12. 1	360	150	70	0
	千葉	9.11. 8	385	170	70	0
	東京	12. 5.21	400	180	80	0
	神奈川	12. 8. 1	400	180	80	0
	山梨	11.12.24	350	170	70	0
	長野	13. 3.10	360	150	70	0
	新潟	9.11. 1	350	140	70	0
東海北陸	静岡	10. 3.10	340	120	60	0
	愛知	12. 7.19	380	150	70	0
	岐阜	13. 4. 1	360	150	70	0
	三重	17. 1. 1	350	150	70	0
	石川	9.10.15	350	130	50	0
	富山	11. 5.25	350	120	60	0
近畿	福井	12. 9.25	350	120	60	0
	滋賀	13. 3. 1	355	140	80	0
	京都	17. 1. 1	370	150	60	0
	大阪	12.10.20	360	130	60	10
	兵庫	17. 1. 1	380	130	60	0
	奈良	13. 2. 1	350	140	80	0
	和歌山	12. 1.15	340	140	80	0
中国	岡山	13. 5.18	350	130	60	0
	広島	11.12. 1	350	150	70	0
	山口	9. 2.15	340	150	80	0
	島根	8. 3. 8	300	130	70	0
	鳥取	12. 9. 1	310	120	60	0
四国	香川	9. 2. 1	300	110	60	0
	愛媛	9. 5. 1	300	120	60	0
	徳島	8. 4. 1	300	100	60	0
	高知	13. 4. 1	330	130	60	0
九州	福岡	16. 6. 1	380	170	60	0
	長崎	9.11.10	300	150	80	0
	佐賀	8. 2.15	280	130	80	50
	大分	5.12. 1	300	140	70	0
	熊本	10. 3. 1	330	120	60	0
	宮崎	9. 4. 1	300	130	60	0
	鹿児島	12. 4.20	330	130	70	0
	沖縄	55.11. 6	200	100	70	30

目黒塗転式
温水器
オカン・カラン・浴場配管
有限会社
目黒製作所
本社　東京都八王子市美山町1343番7
TEL 0426-52-2592㈹
FAX 0426-52-2593
大阪支社　大阪府八尾市沼1丁目68番59号
TEL 0729-48-5797
FAX 0729-48-5798
北海道支社　札幌市東区北47条東4-2-3
TEL 011(751)4490

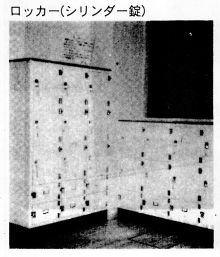
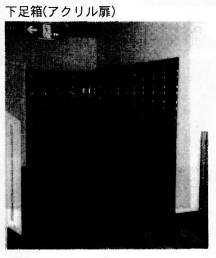
銭湯繁盛
宝式・もってこい!!
使いやすくて、丈夫で長持ち
皆様に愛され、磨かれ50年
ピカピカの宝式カラン
そんなピカピカ銭湯
湯上がりのお客さ
ホッとひと息・えびす顔
そんなピカピカ銭湯
大入満員
店主も思わず・えびす顔
銭湯来る人、み～んな・えびす顔
ますます繁盛、宝式・もってこい!!
銭湯えびす
◎宝式カラン・丸形
品番TKNカバーガード付
呼び径 13・20・25
タカオ
プッシュ式・高級デザイン
すぐに止まる節水タイプ
品番TKO
呼び径 25
◎宝式カラン・ハート形
品番TKHカバーガード付
呼び径 25
足し湯・湯冷ましカラン ダイアナ
品番TD　湯・水
呼び径 25・30・40・50
ボール式だから開閉がスムーズ
やさしい手ざわりのデザイン
宝式ワンタッチAシャワー
品番TWA　ホワイト
新しく改良
さらに丈夫になりました
宝式の長寿番・Aシャワー
◎宝式レバー式カラン8形は
（品番TK13・20・25）製造中止。
すべてカバーガード付になりました
宝式ワンタッチ
カラーシャワー
品番TWC　8色
宝式
長命シャワー
品番TW300
8色
長命
レバーを振るだけで
開閉できるシャワー
使いやすさが好評
宝式・浴場カラン・シャワー製造
製造者　株式会社 小島合金 タカラシキ事業部
総発売元　シィティエス販売 有限会社
京都市南区東九条東札辻町1番地　〒601-8024
TEL075-661-0001　FAX075-661-0003
※宝式カラン・シャワーは、特許・実用・商標・意匠保持されています
他に宝式の製品が色々ございます。
カタログをご送付いたしますので
ご請求下さい。

町の銭湯は露天風呂が大人気

（上野 寿湯）

（練馬 久松湯）
短期工事で温泉スタイルに
しかも・安い!!
最新の銭湯をホームページでご案内中です。http://www.advan.gr.jp
K.K.ADVAN建築設計事務所　〒116-0013 東京都荒川区西日暮里4-23-2 ノアビル　☎03-3824-5601

節約しましょ!
ミタカ省エネ浴場システム
A重油なら入浴客1人あたり0.5ℓでOK
30～50%の燃費削減をお約束します。
しかも超小型ボイラで省スペース、煙突・貯湯タンク不要!
真空ヒータ・風呂釜・濾過機・浴場総合工事
素敵に湯～わく
三高工業株式会社
〒611-0031 京都府宇治市広野町寺山27-4
Tel.(0774) 46-4747(代)　Fax.(0774) 46-0290
代理店 東京・富山・広島　サービス網 全国31カ所

ロッカー・錠前の専門メーカー
松竹錠
好評のアフターサービス
ロッカー(シリンダー錠)

下足箱(アクリル扉)

傘立 20人～80人

松竹錠工業株式会社
本社　〒140-0014 東京都品川区大井4－10－6
営業所　〒142-0041 東京都品川区戸越3－10－12
電話　営業所 03(3781)5472　経理部 03(3771)7477
03(3782)9189　FAX 03(3788)1450
〈営業品目〉
●下足箱・ロッカー・傘入箱・貸ロッカー
●番台・カウンター・洗面化粧台・貴重品箱